

「学ぶ土台づくり」圏域別親の学び研修会

第1回 5月24日(金) 気仙沼市立かやの実保育所

講師：宮城県家庭教育支援チーム協議委員 波多野 ゆか 氏
ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践リーダー 稲荷森 裕子 氏
ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践委員 伊藤 孝 氏



【受講者の声】※抜粋

- ・子育てについての悩みは尽きないが、子どもと過ごす時間を大切にしていきたいと思った。そして、子どもが家で身に付けたことは、生涯ずっと生き続けるということを少しでも意識しながら子育てをすることが大事だと思った。
- ・子どもが年長になり、本人がどのようなことに興味があるのか、そんなことを学ばせてあげれば伸びるのか、習いごとを始めたり体験イベントに参加したりしながら考えているが、今回の研修で「学ぶ土台」にある親子の関わりや愛着、信頼関係を築くことの大切さについてとても参考になる話を聞くことができた。親子で一緒にできることをこれからたくさんチャレンジして、子どもと一緒に学んでいきたい。
- ・今しかできない子育て（スキンシップ）を楽しみながら日々生活していきたい。一番驚いたのはスマホやタブレットの使用時間の目安が20分だったことである。毎日1～2時間は見ているので、タイマーを使用して時間調整を図りたいと思う。
- ・「大丈夫ですよ。頑張っていますね。」と認めてもらえる声が心に響いた。母になるとなかなか褒められることがないので。

第2回 6月1日(土) 南三陸町 入谷ひがし幼稚園

講師：宮城県家庭教育支援チーム協議委員 波多野 ゆか 氏
ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践リーダー 稲荷森 裕子 氏
ファシリテーター：宮城県家庭教育支援チーム地域実践委員 伊藤 孝 氏



【受講者の声】※抜粋

- ・ついつい子どもに強い口調になってしまうことも多いが、話を聞いて意識的にほめることを頑張りたいと思う。
- ・はじめは自分の中の不満がどんどん出てきて、気持ちの整理でモヤモヤしていたが少し落ち着くことができた。
- ・とても楽しく参加することができた。悩みごとを他の親御さんと共有して一緒に考えることができ、たくさんのヒントをもらった。親の愛をいっぱい伝えて、子どもと一緒に成長していきたい。
- ・「大人の声変わり」はなるほどと思った。小さい時は何かできるとにほめていたのに、成長していくと、できないことに目がいってしまい、怒ることが増えたと気づいた。
- ・上にも兄がいるので、もっと早く研修を受けたかった。怒りすぎたり比べたりすることが多いので、今後は心に余裕をもって接したいと思う。
- ・普段あまりお話する機会がなかったママさん、パパさんと子育てについて考えを共有でき、とてもよい時間であった。残り少ない保育参観でステキな話を聞くことができ嬉しく思う。



【受講者の声】※抜粋

- ・自分自身がスマホなど沢山使うのに、子どもにばかり動画はダメだと言っていることに気づいた。まず大人が手本になり子どもと向き合わなくてはいけないと感じた。
- ・親子で楽しみながら学んだり、保護者向けの研修があったり盛りだくさんで良かった。同時に自分の子育てを振り返る良い時間となった。
- ・スマホが与える影響は怖いと思った。自分で考える力を親子で養っていききたいと思う。
- ・とても貴重な体験をさせてもらった。これからも子どもたちとの関わりを増やしていこうと思う。
- ・ユーチューブンのことで悩んでいたのが、考える時間ができて良かった。少しずつでも自分なりにできることからやってみよう。
- ・たくさんの方に気づかされた。「今しかできないこと」を大切に、キャッチボールをずっと続けていききたいと思う。
- ・家族以外の人に子育てのことを話せてよかった。悩んでいることはみんな一緒なのだと感じる事ができた。